

ルーマニア/ブルガリア国別評価報告書

はしがき

ルーマニア/ブルガリア国別評価概要

目次

地図・写真

略語表

第1章 提言・教訓.....	1-1
1-1 提言.....	1-1
1-2 教訓.....	1-4
第2章 評価の実施方針.....	2-1
2-1 背景・目的.....	2-1
2-2 評価対象.....	2-1
2-3 評価の実施方法.....	2-2
2-3-1 評価の枠組み.....	2-2
2-3-2 評価の手順.....	2-3
2-4 評価の制約.....	2-5
2-5 評価団員.....	2-5
第3章 ルーマニア/ブルガリアの概況とドナーの援助動向.....	3-1
3-1 中・東欧への支援と EU 加盟.....	3-1
3-1-1 中・東欧に対する西側諸国の経済支援.....	3-1
3-1-2 中・東欧諸国への EU 加盟支援.....	3-3
3-2 ルーマニアの概況とドナーの援助動向.....	3-6
3-2-1 ルーマニアの概況.....	3-6
1. 歴史的概観と政治・社会状況.....	3-6
2. 外交関係.....	3-7
3. 経済・貿易状況.....	3-9
4. 開発計画の策定状況.....	3-10
3-2-2 ルーマニアへの他ドナーの援助動向.....	3-10
3-3 ブルガリアの概況とドナーの援助動向.....	3-12
3-3-1 ブルガリアの概況.....	3-12
1. 歴史的概観と政治・社会状況.....	3-12
2. 外交関係.....	3-12
3. 経済・貿易状況.....	3-15
4. 開発計画の策定状況.....	3-16
3-3-2 ブルガリアへの他ドナーの援助動向.....	3-16
第4章 日本の対ルーマニア/ブルガリア援助実績と援助政策.....	4-1
4-1 日本の対ルーマニア援助実績と援助政策.....	4-1
4-1-1 日本の援助実績.....	4-1

4-1-2 日本の援助政策の推移.....	4-3
4-1-3 目標体系図と評価枠組み.....	4-4
4-2 日本の対ブルガリア援助実績と援助政策.....	4-9
4-2-1 日本の援助実績.....	4-9
4-2-2 日本の援助政策の推移.....	4-11
4-2-3 目標体系図と評価枠組み.....	4-12
第5章 日本の対ルーマニア援助の評価	5-1
5-1 政策の妥当性.....	5-1
5-1-1 日本のODA政策との整合性.....	5-1
1. 旧ODA大綱(1992年-2003年)及び旧ODA中期政策(1999年-2005年)との整合性.....	5-1
2. 新ODA大綱(2003年-現在)及び新ODA中期政策(2005年-現在)との整合性.....	5-3
5-1-2 ルーマニアの開発計画との整合性.....	5-4
1. 1990年代のルーマニア経済政策との整合性.....	5-4
2. 2000年以降のルーマニアの開発計画との整合性.....	5-5
5-1-3 他ドナーの援助との整合性.....	5-6
5-2 結果の有効性.....	5-8
5-2-1 政策目標の達成度.....	5-9
1. ルーマニアの市場経済化支援.....	5-9
2. 日本とルーマニアの二国間関係の発展.....	5-26
5-2-2 有効性の促進要因.....	5-32
1. 国民レベルの友好関係.....	5-32
2. 相手国の状況に応じたスキームの使い分け.....	5-33
3. 中進国に対する日本の比較優位のある分野への支援.....	5-33
5-2-3 持続発展性の促進要因.....	5-34
1. 人材育成による持続発展性.....	5-34
2. ODA卒業戦略による新たな活動.....	5-35
5-3 プロセスの適切性.....	5-35
5-3-1 対ルーマニア援助方針の策定プロセス.....	5-35
5-3-2 対ルーマニア援助実施プロセス.....	5-36
1. 日本側関係機関の援助実施体制の推移.....	5-36
2. 案件形成・採択手順.....	5-37
3. モニタリング・評価.....	5-40
4. ルーマニア側の受け入れ体制.....	5-41
5. ドナー間協調とルーマニアのオーナーシップ.....	5-42
第6章 日本の対ブルガリア援助の評価	6-1
6-1 政策の妥当性.....	6-1
6-1-1 日本のODA政策との整合性.....	6-1
1. 旧ODA大綱(1992年-2003年)及び旧ODA中期政策(1999年-2005年)との整合性.....	6-1

2. 新 ODA 大綱(2003 年-現在)及び新 ODA 中期政策(2005 年-現在)との 整合性.....	6-3
6-1-2 ブルガリアの開発計画との整合性.....	6-4
1. 1990 年代のブルガリア経済政策との整合性.....	6-4
2. 2000 年以降のブルガリアの開発計画との整合性.....	6-5
6-1-3 他ドナーの援助との整合性.....	6-6
6-2 結果の有効性.....	6-9
6-2-1 政策目標の達成度.....	6-9
1. ブルガリアの市場経済化支援.....	6-9
2. 日本とブルガリアの二国間関係の発展.....	6-28
6-2-2 有効性の促進要因.....	6-33
1. 国民レベルの友好関係	6-33
2. 相手国の状況に応じたスキームの使い分け	6-34
3. 中進国に対する日本の比較優位のある分野への支援.....	6-34
6-2-3 持続発展性の促進要因.....	6-35
1. 人材育成による持続発展性.....	6-35
2. ODA 卒業戦略による新たな活動.....	6-36
6-3 プロセスの適切性.....	6-38
6-3-1 対ブルガリア援助方針の策定プロセス.....	6-38
6-3-2 対ブルガリア援助実施プロセス.....	6-38
1. 日本側関係機関の援助実施体制の推移.....	6-38
2. 政策協議と案件形成・案件採択.....	6-40
3. モニタリング・評価.....	6-43
4. ブルガリア側の受け入れ体制.....	6-43
5. ドナー間協調とブルガリアのオーナーシップ	6-44
6. 日本の援助スキーム間の連携.....	6-45
7. 効果的な広報活動.....	6-45

添付資料

1. 現地調査日程表
2. 面会者リスト
3. EBRD 市場経済移行指標の内容
4. 参考文献リスト